

BP 支承において、下沓内部への水・塵埃の侵入を防ぐシールリングが、経年劣化により破損するケースが見受けられます。

シールリング交換により下沓内部を健全に保つことで、支承機能（ベアリングプレートによる回転追従機能）の長寿命化を図ることができます。

ご要望に応じて、材料販売または交換施工まで弊社にて実施致します。

## シールリングが破損し防水機能が低下している状態



## 新規シールリング+PTFE 繊維



## ●作業手順



それぞれ必要な長さにカットする



シールリングにPTFE繊維をかぶせる



ステンレスバンド（ヘッド部）を組み立てる



ステンレスバンドをシールリングに通す



支承へ設置後、ステンレスバンドを締め込む